



岐阜市

議会だより

第64号

令和2年
1月30日発行

【主な内容】

| | |
|-------------------|------------------|
| 10～12月会議で決めたこと… 2 | 一般質問（10人が登壇）……10 |
| どんな予算のあと？…… 3 | 市民の声……15 |
| 委員会レポート…… 4 | 議会だよりクイズ……16 |
| 視察報告…… 8 | |



▲令和2年1月12日 成人式

華やかな振り袖や真新しいスーツに身を包み、大人への第一歩を踏み出しました。



10～12月会議で決めたこと

10～12月会議で決まった主な事業を紹介します。

◆吉崎葬斎場建設工事（建築主体）請負契約の変更について

歩廊工事及び排水工事の追加並びに消費税及び地方税の税率引上げに伴い、所要の変更契約を行う。

変更後契約金額 4億6,948万7,700円（現契約金額 4億4,064万円）

契約の相手方 有限会社 割石工務店 代表取締役 割石賢明

◆公の施設の指定管理者の指定について

市が所管する各施設の管理・運営について委託する。指定期間は、令和2年4月1日～令和5年3月31日までとする。

○吉崎出合いの村 ○吉崎市猿岩物産館

指定管理者：吉崎出合いの村振興会 会長 平田光弘

○吉崎市営印通寺共同店舗

指定管理者：石田町商店連盟 理事長 堀江敬介

○吉崎市国民宿舎吉崎島荘

指定管理者：一般財団法人吉崎市開発公社 理事長 品川洋毅

審議結果をP6の「議案と審議結果一覧表」に示しています。

令和元年度 補正予算

| | |
|-------------------|---------------|
| 一般会計の10～12月補正額計 | △16,000千円 |
| 特別会計の10～12月補正額計 | 980万7千円 |
| 一般会計+特別会計補正後の予算総額 | 336億5,968万5千円 |

○令和元年度各会計予算一覧

(単位：千円)

| 会計名 | 現計予算額 | 10月補正額 | 12月補正額 | 補正後予算額合計 | |
|--------------|------------|-----------|----------|------------|-----------|
| 一般会計 | 25,035,000 | 121,000 | △137,000 | 25,019,000 | |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 4,153,382 | | 5,200 | 4,158,582 |
| | 後期高齢者医療 | 331,677 | | | 331,677 |
| | 介護保険 | 3,548,346 | | | 3,548,346 |
| | 下水道 | 335,171 | | 4,607 | 339,778 |
| | 三島航路 | 116,521 | | | 116,521 |
| | 農業機械銀行 | 145,781 | | | 145,781 |
| | 合計 | 8,630,878 | | 9,807 | 8,640,685 |
| 一般会計・特別会計の合計 | 33,665,878 | 121,000 | △127,193 | 33,659,685 | |

○企業会計予算一覧

(単位：千円)

| 会計名 | 内訳 | 現計予算額 | 10月補正額 | 12月補正額 | 補正後予算額合計 |
|--------|-------|---------|--------|--------|----------|
| 水道事業会計 | 収益的収入 | 873,319 | | | 873,319 |
| | 収益的支出 | 858,931 | | 4,119 | 863,050 |
| | 資本的収入 | 195,329 | | | 195,329 |
| | 資本的支出 | 373,861 | | 650 | 374,511 |



どえな予算のあとと？



まちづくり協議会費 470万円 **増額** (増額後5,200万円)

まちづくり協議会の拠点施設について、修繕費の実績見込みによる増額。

- ・実績見込 14地区

台湾リス捕獲事業 731万1千円 **増額** (増額後2,489万1千円)

台湾リスの捕獲実績見込みの増加に伴う報償費及び調査費、事務費の増額。

- ・実績見込 22,000匹 (※令和元年9月末実績 12,615匹)

また、わな狩猟免許保有者を対象とした「ながさき鳥獣被害防止総合対策事業」(県補助事業)を実施する。

東京事務所開所経費 226万7千円 **新規**

首都圏からの交流人口拡大に向け、令和2年4月から東京事務所を開設し、戦略的・効果的な事業を展開していく。東京事務所を情報発信、知名度向上、特産品販路拡大等の拠点として整備する。

福岡事務所閉所経費 46万4千円

平成23年4月に開設し情報発信等様々な事業を展開してきた。出張やふるさと商社で対応できる業務も多くあることから令和元年度をもって閉所するため、必要経費を計上。

住宅建設費 2,685万円 **増額** (増額後2億4,669万円)

岐阜市公営住宅等長寿命化計画により、老朽化した市営住宅のストックを効率的かつ円滑に更新する。

- 古城団地(3棟)改修工事

内部部分改修工事及び電気設備等改修工事に係る実施設計の増加に伴う工事費の増額。

- 大神住宅屋上防水改修工事

令和元年8月末豪雨による災害復旧工事を計上。

瀬戸小学校屋内運動場床等改修工事 1,600万円

令和元年8月末豪雨により屋内運動場が雨漏りし浸水した。この結果床等が破損したため改修工事をする。

石田スポーツセンター管理費 480万円

主要なトレーニング機器の中には、老朽化が進み、使用不可能となった機器がある。施設利用者の体力向上と健康増進のため、安全にトレーニングができるよう、老朽化したトレーニング機器を更新、追加する。

- ・ランニングマシン 1台
- ・エアロバイク 1台
- ・その他トレーニング器具



委員会レポート



総務文教厚生常任委員会

12月会議で付託された10議案については、全て可決、承認した。

【委員会意見】

議案第31号：沓岐市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定については、建築主体及び監理を請け負った業者の責任に起因するものであり、市長、教育長に対して直接行政責任を問うべきものではないと判断する。

しかし、7か月に及ぶ工事の遅延により、耐震強度が不足する校舎に通学を余儀なくされた生徒をはじめ保護者、地域住民に与えた不安は計り知れないものである。

この観点から行政責任を明確にしたいとする市長の発言により、本案を可決するに至った。また、行政処分として建築主体請負業者に指名停止5か月（令和元年11月21日～令和2年4月20日）及び遅延日数に係る損害金5,295,060円

が課されているが、監理業者も道義的責任は免れないと思料する。

今後は、沓岐市が契約する全ての事項において、契約不履行が生じた場合、厳正且つ公正に対応すべく措置基準を早急に整備されることを求めるものである。



産業建設常任委員会

12月会議で付託された10議案については、議案第43号を継続審査とし、その他の9議案は可決、承認した。



【委員会意見】

議案第41号：公の施設の指定管理者の指定について（沓岐出合いの村）は、市職員のみによる監査ではなく、第三者を含めた監査体制の整備を図ること。また、宿泊料金や食事代の見直しを含め各種体験メニューの魅力向上に努め、利用者を増やすための営業努力を求める。

議案第43号：公の施設の指定管理者の指定について（沓岐風民の郷）は、指定管理業務の内容等、更に慎重な審査を必要とするため継続審査とした。

予算特別委員会

12月議会で付託された令和元年度吉崎市一般会計補正予算について審査し、全会一致で可決した。

主な質問

Q タイワンリスを市民が捕獲して、持ち込みやすいようにしてほしい。

A 捕獲したリスを持ち込みやすいように、受入日の見直しを検討する。

Q 福岡事務所は大事な拠点、閉鎖して大丈夫か。間違いなく良くない影響が出る。東京事務所を設置できるほど財政に余裕があるのか。

A 福岡事務所は出張で対応する。ふるさと商社との連携も強化する。財政力指数は全国でも下位だが、国が進める「公会計の促進」で将来負担を見通したい。財政負担を減らすため、離島活性化交付金の申請を予定している。

Q 東京事務所に反対。他地区のいいものは既に「東京で売るルート」があり新規参入は厳しい。商品の安定供給も難しい。認知度上がったとしても遠くの吉崎まで観光は難しい。

A 五島市が東京で成果をあげている。税金が無駄にならないように頑張る。東京吉崎雪州会など、関係団体の協力をいただきながら活動を行う。市長のトップセールスも行う。知名度向上を図り、交流人口拡大を目指す。

Q 東京出張で対応できないか。ふるさと商社の福岡拠点はどうするのか。

A 東京出張は旅費が相当かかるので考えていない。福岡市内にふるさと商社の新しい拠点を検討中。福岡での機能が下がるのは間違いない。極力下げないようにするとしか言えな



い。福岡で頑張っても東京での効果に及ばないと思う。来年、再来年に「なんだ」と言われないように成果をあげていく。

Q 東京事務所に反対。費用対効果を危惧している。やるなら何年スパンで見直しするのか。4月まで時間があるので、具体案を再検討してほしい。

A 毎年振り返りを行い、戦略を現場で立てるものだと考える。成功した五島市のように何度も何度も旅行社に足しげく通うしかない。東京在住の元副市長などの人脈に協力を得る。

Q 福岡と東京の経費の比較は。市長のやる気は見えるが具体策が見えない。ある程度の計画がないと納得はできない。

A 今の福岡事務所に約3,100万円、東京の経費は約1,400万円。事務所と職員住宅の賃貸料、営業旅費、物産展など。

【委員会意見】

吉崎市東京事務所開設にあたっては、首都圏において本市の情報発信・交流の拠点となり、地域活性化に資する取組に努めること。なお、東京事務所の運営計画と福岡事務所の閉所に伴う今後の事業展開については、引き続き説明を求めていく。

議案と審議結果一覧表

| 開催月 | 議案番号 | 議 案 件 名 | 付託委員会 | 本会議採決結果 | |
|----------------|-------------------------|---|--------|---------|------|
| 10月 | 議案第27号 | 令和元年度壱岐市一般会計補正予算（第5号） | 省略 | 10/28 | 可決 |
| | 議案第28号 | 壱岐葬斎場建設工事（建築主体）請負契約の変更について | 省略 | 10/28 | 可決 |
| | 議案第29号 | 壱岐市役所庁舎耐震改修工事（芦辺庁舎）【建築工事】請負契約の変更について | 省略 | 10/28 | 可決 |
| | 議案第30号 | 消防ポンプ自動車（CD-I型）購入契約の変更について | 省略 | 10/28 | 可決 |
| 12月 | 議案第31号 | 壱岐市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定について | 総務文教厚生 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第32号 | 壱岐市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について | 総務文教厚生 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第33号 | 壱岐市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について | 総務文教厚生 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第34号 | 壱岐市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について | 総務文教厚生 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第35号 | 壱岐市職員の給与に関する条例及び壱岐市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について | 総務文教厚生 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第36号 | 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について | 総務文教厚生 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第37号 | 壱岐市水道事業職員の給与に関する条例の制定について | 総務文教厚生 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第38号 | 壱岐市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について | 総務文教厚生 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第39号 | 壱岐市種苗生産施設条例の一部改正について | 産業建設 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第40号 | 壱岐市国民宿舎条例の一部改正について | 産業建設 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第41号 | 公の施設の指定管理者の指定について（壱岐出会いの村） | 産業建設 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第42号 | 公の施設の指定管理者の指定について（壱岐市猿岩物産館） | 産業建設 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第43号 | 公の施設の指定管理者の指定について（壱岐風民の郷） | 産業建設 | — | 継続審査 |
| | 議案第44号 | 公の施設の指定管理者の指定について（壱岐市宮印通寺共同店舗） | 産業建設 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第45号 | 公の施設の指定管理者の指定について（壱岐市国民宿舎壱岐島荘） | 産業建設 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第46号 | 第3次壱岐市総合計画の策定について | 産業建設 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第47号 | 消防ポンプ自動車購入契約の変更について | 総務文教厚生 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第48号 | 令和元年度壱岐市一般会計補正予算（第6号） | 予算特別 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第49号 | 令和元年度壱岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） | 総務文教厚生 | 12/19 | 可決 |
| | 議案第50号 | 令和元年度壱岐市下水道事業特別会計補正予算（第2号） | 産業建設 | 12/19 | 可決 |
| 議案第51号 | 令和元年度壱岐市水道事業会計補正予算（第2号） | 産業建設 | 12/19 | 可決 | |
| 同意 第2号～第20号 | 壱岐市農業委員会委員の任命について | 省略 | 12/19 | 同意 | |

？ あん議案などえーんになった？ ？

(ケーブルテレビ事業の指定管理者引き継ぎ)

ケーブルテレビ事業の指定管理者引き継ぎが難航していましたが、12月会議で解決しました。これまでの経緯と解決した方法についてまとめました。

ケーブルテレビ事業の指定管理者引き継ぎの経緯

| 時 期 | 内 容 |
|----------|---|
| 平成30年 9月 | 市議会で新指定管理者の指定を可決 |
| 10月 | 市が現指定管理者と引き継ぎについて協議する中で、協定書の解釈に差異があることが判明。現指定管理者が調達した機器と加入者情報等を市に無償で引き渡すと、市が不当利益を得ることになる等の可能性があるため、有償譲渡を考えるとの返答を現指定管理者から受ける。 市は、係争になると考えられたことから顧問弁護士事務所に代理人を委任し協議を始める。 |
| 平成31年 3月 | テレビやインターネット、IP 電話サービスを止めることなく継続することを最優先するため、現指定管理者の指定期間を1年間延長することを議会で可決。 |
| 令和元年 8月 | 現指定管理者が提示した有償譲渡価格と ^{かいり} 壱岐市が適正と考える額に乖離があった。このままでは令和2年4月の新指定管理者でのサービス開始ができないことが予想されることから、市独自でインターネット設備等の構築費約6億6千万円を上程。議会で可決。 |
| 10月 | 壱岐市が現指定管理者に、1億5千万円で有償譲渡することで合意。 |
| 12月 | 8月に可決した約6億6千万のうち、10月の合意をうけ不必要になった約6億5千万円を減額。さらに1億5千万円を引き継ぎ費用として議会に補正予算を計上。議会で可決。 弁護士相談費、今年度支払額550万円を計上。議会で可決。 |

現在利用中の機器等は、次年度、新指定管理者に貸し出すことで、利用料として徴収する。また、引き継ぎにあたり、新たに発生する金額はない。

市は引き継ぎで費用は発生しないと考えていたが、これまでの弁護士を交えた協議の結果、現指定管理者から有償譲渡を受けサービスを止めることなく合意に至ったもの。市は、今回の内容を精査し、今後の壱岐市ケーブルテレビ施設の運営に生かしていきたいとしている。

以上の結果、各家庭に郵送された「引き継ぎ手続きに同意」すれば、継続してケーブルテレビ、インターネット、IP 電話サービスを受けることができます。



壱岐市ケーブルテレビセンター



行政視察に

行ってきました



どこに行ったらやろう?



今後に生かしてほしいよね

総務文教厚生常任委員会

(令和元年11月6日～11月8日)

●兵庫県西宮市

調査事項：地域コミュニティ交通について

【委員会の所見】

公共交通の利便性が悪い地域における生活移動手段の確保について、地域が主体となってコミュニティ交通を導入・運営することに、市が専門家の派遣や運行経費の補助等を実施している取り組みは大変参考になった。

現在、本市では初山・箱崎地区をモデル地区として協議、取組を進めている。今後、導入に向けた専門家派遣制度や車両、運行費用等支援制度及び要綱

を早急に検討、策定されたい。また、持続可能な交通手段として運営運行されることを期待したい。



研修の様子

●兵庫県洲本市

調査事項：再生可能エネルギーについて

【委員会の所見】

洲本市は、「再生可能エネルギーは地域資源の一つ」という基本理念のもと、地域住民や市内事業者、地元金融機関により地産のエネルギーが循環する仕組みが成立しており、再生可能エネルギーが地域のメリットとなることを市民が理解し、関わっていることは、大変参考になった。

本市では、気候非常事態宣言を行い、今後は地球温暖化が及ぼす環境破壊は全世界が共有すべき最重要課題として2050年までの再生可能エネルギーへの完全移行に向け、九州電力をはじめ関係機関と横断的に全島的、全庁的に協議し、早急に取り組まなければならない。また、再生可能エネルギーを地域資源としてとらえ、次世代への環境教育を含め市民、企業へ啓発周知を徹底し、域学連携から産官学金連携し、地域活性化や課題解決に活用できるようあわせて構築推進すべき。



竹チップボイラーの視察

議会広報特別委員会

(令和元年11月19日～11月20日)

●長崎県町村議会 議会広報研修会

(長崎市・建設総合会館)

調査事項：議会だより編集について

(一社)自治体広報広聴研究所代表理事で広報アドバイザー・専門統計調査士・博士(公共政策学)の金井茂樹氏の講演を聴講した。内容は「議会広報の基本と編集技術」「広報広聴理論と読者の行動意識」という、議会広報誌の編集に必要な、技術や心構えについてだった。

【委員会の所見】

専門家の講演を聴講することで、広報誌を論理的に作成できることが分かった。直感的に判断する「ファスト思考」と、慎重で論理的に物事を考える「スロー思考」の読者が居ることが分かった。両思考の市民の行動パターンによって、編集時に気をつける技術が違うことが分かった。今後の議会広報誌づくりでも講演内容を生かせば、より分かり易く、見易くできると感じた。

●西日本新聞社本社(福岡市)

新聞社で30年以上の経験を持つ編集局部長から、過去の議会だよりを基に「編集技術」について指導してもらった。平易な文章の書き方、漢字表記の使い分け、写真撮影時の配慮、読者をひきつけるタイトルなどを学んだ。読者との対話(双方向性)を確保すること、委員が変わってもレベルを維持していくことが求められるとの指摘だった。

【委員会の所見】

写真のトリミングの仕方や文章の書き方、見出しの付け方など細かい部分は、現状より工夫が必要だと感じた。また、分かり易い文章になるように、記者ハンドブック等の活用が必要だと感じた。読者と編集委員の「双方向性」を保つため、読者の質問に答えたり、ニーズをくみ取ったりする必要があると考える。



説明をうける委員

産業建設常任委員会 (令和元年11月11日～11月13日)

●五島市役所

調査事項：移住定住施策について

五島市の人口は昭和30年91,973人が現在36,000人。人口減少が深刻となっている。そのため、平成19年より移住に力を入れ始め、移住者の数が平成30年度に202名で県内トップクラスとなり、本年度も10月末で134名となっている。

【委員会所見】

支援制度も壱岐市と同じであり雇用機会拡充事業など雇用を増やし生活の出来る環境づくりをしている。壱岐市においても県との連携を積極的に進めメディアなど利用して情報発信をすべきと感じた。

●五島市崎山漁業集落

調査事項：崎山漁業集落における磯焼け対策による藻場再生の取り組み

現在、53名の地元漁師が構成員で離島漁業再生支援交付金を活用し、崎山漁業集落における磯焼け対策を実施。仕切り縄により10haの海域を対象に取り組んでいる。

【委員会所見】

崎山地区は、ヒジキの産地でもあったが平成22年に絶滅した。「自分たちの海を復活させたい」その思いで平成24年から離島漁業再生支援交付金事業な



仕切り網設置の状況確認



イスズミトラップの視察

どを活用し、まずヒジキに金網を被せ食害が環境の変化によるものかを調査、その後食害防止ネットで仕切って藻食性魚類の対策を決定した。時化や台風で網を何度も修繕しチャレンジを続けた。平成30年までの努力により乾燥で800kgの収穫が出来た。

また、平成30年よりイスズミトラップの試験も始め藻場回復のため試行錯誤されている。海の環境生態系を改善するには、漁業者の力だけでは難しい時代一人でも多くの方に、今の海の状況を知り、海の環境を守る意識が必要であると感じた。これからも、藻場の回復を他の先進地の状況も見聞しながら委員会としても政策提案できるよう調査を続けたい。

●ながさき移住サポートセンター(長崎市)

調査事項：移住定住施策について

担当課より、長崎県の人口の推移・移住促進の必要性・UIターンの推移の説明があった。平成28年4月4日に「ながさき移住サポートセンター」の設置、これまでの取組の説明を受けた。就職支援、ホームページ、SNS等による情報発信、都市部での移住相談等の説明を受けた。平成31年度の取組は首都圏からのUIターン、住宅確保対策、情報発信、移住相談体制の強化など説明を受けた。

【委員会所見】

「ながさき移住サポートセンター」の都市部（東京、大阪、名古屋、福岡）での情報を貰い、壱岐市の情報を発信し、県との連携を深めて1人でも多くのUIターンを呼べる体制が必要だと感じた。



説明をうける委員

国境離島活性化特別委員会 (令和元年10月21日～10月22日)

●対馬市

調査事項：・有人国境離島法を活用した事業等について
・外国人による土地買収の現状及び対策について

【委員会の所見】

有人国境離島法について、今後は壱岐・対馬両市委員会の定期的な意見交換を開催する方向で進めていく。また、航路対策としてジェットフォイルの造

船については、壱岐・対馬が協力して県・国へ要望する。

外国人による土地買収の現状で案内された場所は、自衛隊基地の真横に韓国人資本による建物があり、国防上の不安がよぎるものであった。市内には、かなり古い民家に不釣り合いなハングル文字で「宿泊施設」との看板が掲げられている建物が多数見受けられたことから、個人所有の資産が売買されていることが推測される。



一般質問

10人が登壇 市政を問う

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。

右下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってダウンロードすると、一般質問の音声を視聴できます。

※読み取り方法は、スマートフォン等の機種によって異なります。

※ダウンロードすると、通信料が発生します。費用は利用者の負担になります。



町田 正一 議員

質問 教育問題。特に管理職への対応と残業

答 市教委と学校は一枚岩で管理職を指導

SDGs について

町田 政治家は理想を語らねばならないが、17項目のSDGsは総花的すぎて壱岐市が何を重点項目として実現を目指すのか分からない。

市長 経済ではスマート農業、AIを導入したアスパラの栽培、販売等。社会面では、ドローンや自動運転、市民生活では「まちづくり協議会」を中心に「誰一人取り残さない社会」を10年後に実現する。又、水素を活用し環境問題に取り組む。

町田 財政支出は単独自治体では無理。SDGsについての財源は。

市長 内閣府の管轄であり、他の省庁もタスクフォースとして協力が義務付けられている。事業主体はあくまで民間でなければならぬと考えている。

学力調査の状況

町田 壱岐市の状況は。

教育長 4月18日に実施。小学6年は全国平均と同じ。中学では国語、数学は全国平均とほぼ同じであるが、英語は下回っている。少しずつ成績も上向いてきている。



町田 神戸市であった教員間の「いじめ」について教育長の所感は。

教育長 問題をおかした教員は、教育に従事する資格もないし、職を辞すべきと思う。壱岐市では報告はない。

町田 管理職の指導は。

教育長 校長、教頭には研修を実施。又、直接私が個別に面談している。神戸市であった様な職員間の「いじめ」は、市内では絶対ないと断言する。市教委と学校現場は一枚岩で取り組んでいる。

町田 教職員の過重労働時間が問題になっている。全国平均で1日11時間を超え、年々増加している。壱岐市の状況は。

教育長 中学校で24%、小学校では3%の教員が11時間を超えている。部活が忙しい時期に残業時間が月に80時間を超えている。週1回部活は休み、定時に勤務を終えている。土日のいずれか1日は部活も休むようにしている。



鵜瀬 和博 議員

質問 「わが家の防災マニュアル」等の改訂を

答 充実改訂し、全世帯配布する

鵜瀬 近年の災害は、多種多様、激甚化。災害時の避難所は地域にこそ設置すべき。

総務部長 災害等の状況により開設。自主防災組織等の共助の役割、連携を期待。

鵜瀬 避難所、ハザードマップ等案内板設置を。

総務部長 宿泊、観光施設、港、空港等増設を促進する。

鵜瀬 避難所の非常用電源及び食料等備蓄は。

総務部長 8施設は発電機整備済み。電気自動車の活用等検討研究する。人口の5%3日分を年次的に備蓄している。また、商工会等と協定を締結し、流通備蓄でも対応可能。

鵜瀬 自主防災組織の育成、活性化は重要。今後の計画は。

総務部長 組織設置率94%。令和2年の交付金算出基準の見直しと市の出前講座や県からの講師派遣、養成講座等を活用し、育成に努める。

高齢者の運転支援を

鵜瀬 運転免許証返納による特典と実績は。

総務部長 交通安全協会会員65歳以上タクシー料金1割引、運転経歴証明書交付手数料全額助成。平成27年から312人。

鵜瀬 アクセル制御装置設置やアシスト制御機能付き車両購入の補助制度を。

総務部長 他市の状況や国、県への財政措置を含め、実施に向け検討研究する。

鵜瀬 モデル地区以外でもコミュニティ交通の導入の支援を。

総務部長 地域との連携も含め柔軟に対応する。

カミテンの継続と全島的展開へ

鵜瀬 SNS等好評だった。今後、全島的な事業展開に向け、官民協働で計画し、直島のようなアーティスト島に。

企画振興部長 今後事業の将来性、財源確保を含め継続するか判断する。

注1

カミテン：本市で行われた漫画COZIKIにちなんだアートイベントの名称



清水 修 議員

質問 幼児教育・保育の無償化の現状と課題は

答 専門職の確保と質の向上

清水 本市で幼児教育・保育の無償化が実施され2か月経過するが、現状と課題について、①新たに何人増えたのか。②対応に問題事例はなかったか。③今後の課題として専門職の確保や財源、認定こども園の予定を尋ねる。

市民部長 ①保育所への新たな入所者は4人。②当初は多様な質問があったが、現在では殆どない。問題事例は納付書の発送遅延等による口座振込ができず不便をかけたのでお詫びする。③派遣職員の活用や処遇改善等あらゆる人材確保策に努める。財源は国の動向を見守りながら対応する。こども園は、子ども子育て会議の答申を尊重して進める。

教育長 ①幼稚園への入園はない。②十分な周知ができ問題事例は出ていない。

清水 認定こども園については具体的な見直しはあるのか。

教育長 石田こども園の状況を見守りながら、通園

バスや給食の提供も含めた検討を丁寧に進める。

清水 保育の現状は人手不足が日常化し、保育の質の向上のためにも積極的な対策はできないか。

市民部長 研修による質の向上には、島外研修がこれまで以上にできるような機会を設けたい。人材確保では処遇改善が一番の問題ではあるが、地元子どもたちを育てる方策を検討したい。

Uターンの強化について

清水 第3次総合計画にある「学生の就学奨励金制度」と「長崎リア住（リアルに移住考えてみませんか?）」の推進状況を伺いたい。

教育長 具体的な内容についての検討はまだできていないが、総合計画の具現化に沿って提示していく。

企画振興部長 長崎リア住のセンターを通じての壱岐市への移住は2人だが、直接、市の窓口で相談しての移住者は53人。そのうちの8割が子育て世代になっているので、関係機関と連携を深めて積極的に取り組む。

清水 Uターンの「強化」についてどう考えているのか尋ねる。

企画振興部長 デザイン系やIT企業誘致を活かし、今後も若者の望む企業誘致等を図りながらUターン強化に努める。



山川 忠久 議員

質問 SDGs の取組に
懸念

答 意見を真摯に受け止め反映する

山川 11月16日弁天崎で開催されたイベントについてどう評価するか。また杵岐なみらい創りの活動について、内容と参加者の意見を伺いたい。

総務部長 本市のSDGsの事業を島内外にアピールできる官民連携を体現したイベントができたと考える。「杵岐なみらい創りプロジェクト」は中高生などこれからの杵岐を担う人材育成の場であり、実現したアイデアも数多い。

山川 気候非常事態宣言を出したばかりなのにゴミに対する意識が低く、実行委員の不満も多かった。また杵岐なみらい創りの活動に参加している学生の保護者の負担が大きい。

総務部長 市民の事情に合わせた取組となるよう改善していく。

松永安左工門記念館について

山川 今年開かれた記念館運営検討委員会の内容を

伺いたい。また、貴重な展示物はどのように保全しているか。

教育次長 委員会での提言は、その功績や人物像が理解しやすい工夫をすること、定期的なイベント、学校教育との連携など。展示物は開館と閉館時に管理人が確認し、セキュリティ会社と契約して保全に努めている。



松永安左工門記念館

山川 入館料が安すぎると感じる。記念館改修の資金のためにも料金の適正化を。また展示物を詳しく説明できる管理人の育成が急務であるとする。

教育次長 整備検討委員会を早急に立ち上げ、提案を反映させたい。

公用車にドライブレコーダーを

山川 公用車にドライブレコーダーを導入する可能性は。

総務部長 責任の明確化、マナー向上、動く防犯カメラの役割などメリットが多い。更新する車両より順次搭載していきたい。



市山 繁 議員

質問 県要望の空港整備
の調査費の予算確保について

答 空港整備には国の支援が必要不可欠

市山 県要望の空港整備の予算確保は厳しい。現状では誘客の拡大も維持存続も憂慮される。関東関西からの誘客と利便性を図る為、全日空の福岡ー杵岐間の航空路の再開とチャーター便を開設し、国の実績主義に応えるには現空港の利用活用と開設が必要課題である。

市長 空港整備については引き続き要望活動を展開していく。杵岐ー福岡航路の再開、各県外の空港とのチャーター便の運行については、現空港では運行が厳しいが「Re 島プロジェクト」等の取組の中でチャーター便も検討したい。その延長上、福岡ー杵岐の定期航路の復活も見えてくると思う。

郷ノ浦港ジェットfoil専用浮き棧橋設置について

市山 浮き棧橋設置場所については県より問題点が

示されていたが、掘り込み式の案はどこから提案があったのか。

農林水産部長 昨年、県港湾課、杵岐振興局、杵岐市水産課で協議し県の港湾であるので、県が提案。

市山 掘り込み式の案で進めていたが九州郵船からフェリー着岸の保船作業に支障があるとの意見があり、旧フェリー岸壁に設置する案へ変更されたところだが、検討協議には運行会社は参加されていないのか。

農林水産部長 当初の掘り込み式案の検討協議には九州郵船は参加していない。協議案を九州郵船に説明し、社内で検討されている。

芦辺町中山干拓中央線の水没について

市山 先の台風19号の豪雨により中山干拓中央線が水没し、交通不能となった。道路は通行の為である。道路の嵩上げをし、道路の役目を果たせるよう改善されたい。

建設部長 市の方針として次年度より道路の嵩上げを含めた対策の検討に着手したい。令和2年度当初予算に費用を計上予定。接続する樋門の改善も必要であり、県に要望する。



小金丸 益明 議員

質問 郷ノ浦港の整備について英断を持って取りかかるべき

答 新年度より、委員会を早急に立ち上げ対応する

小金丸 郷ノ浦港の駐車場不足の対応で、立体駐車場の建設を検討されているがジェットフォイルの新しい着岸地を想定すると利用者の導線が悪くなると予測される。

沓岐海運(株)、沓岐通運(株)の事務所・倉庫移転等も含め、既存利用者や関係者の意見を聴取し整備を行っては。

立体駐車場への巨額な金額をかけるよりも、利便性、費用対効果も含め市有地の効果的な利用を。

農林水産部長 当該建物は、昭和46年建設、耐用年数も大きく経過し修理費用等もかかっている。現在、沓岐



郷ノ浦港の立体駐車場

海運(株)、沓岐通運(株)の2社が利用されているので、利用者の意見も十分お聞きした上で、撤去、移転等を検討する。当該用地は沓岐市の貴重な用地と考えており駐車場等も含めた利用計画を検討する。

「地域おこし企業人」について

小金丸 説明と方針を。

企画振興部長 「地域おこし企業人」とは、3大都市圏に勤務する社員が知見を活かし、地域独自の魅力や価値の向上につながる業務を行い、地方自治体と企業が協力し、人の流れを創出する。平成30年度では全国56自治体が70の企業と協定を結んでいる。本市としては、令和2年度以降に取り組み予定で各部署への制度の周知、各所属の協定相手となる企業の選定作業を進めるようにしている。

小金丸 空き家対策に行政の積極的な介入で関係人口を増やすべき。

企画振興部長 新たな制度も含め、民間と連携し対応を急ぐ必要がある。



山内 豊 議員

質問 債権管理条例の最大の目的は

答 市民負担の公平性維持と回収対策

山内 これまで市税や保育料、駐車場使用料や生活保護費返還事業など、それぞれの部署で滞納額の管理や回収を行っていた。この条例によって現担当課である税務課が、市が有する債権の一元管理を担っている。専門的な知見も要するこの事業でやるべき事と、具体的に進めていることはあるか。

総務部長 職員のスキルアップを目的とした研修会を行い、一元管理のなお一層の取り組みを推進するため、県から税務経験を有する職員の派遣を考えている。

市民部長 各担当課が管理する過年度債権の内、重複滞納者の中から3種類以上300万円を越える滞納者から9事例を抽出し、債権の一元管理を開始している。

山内 悪質滞納者に対しては堅固とした対応、払いたくても払えない方には寄り添った形でFP業務なども周知しながら今後、着実な回収を望む。

福岡事務所閉所に伴うデメリット対策

山内 開所後8年経過し、ようやく成果が表れてきたところに東京事務所の話が上がってきた。デメリットがあるにも関わらず閉所する意図は。

市長 東京は世界中から人が集まっており、その中での情報発信は計り知れない。理解いただきたい。

山内 福岡事務所を閉所して東京事務所を設置するにあたり、効果的な事業展開や費用対効果はあるのか。

企画振興部長 物産販売を中心に、まずは認知度を上げながら旅行社への営業を展開していく。費用対効果についてはまだ考えていない。

山内 計画をしっかりと精査した上でもう一度考えていただきたい。

注1

FP：ファイナンシャル・プランナー。個人や中小企業の相談に応じて、個人の生活再建や資産設計のアドバイスを行う。



音嶋 正吾 議員

質問 忍び寄る環境破壊

答 先陣を切って取り組む

音嶋 温室効果ガス排出量が地球温暖化の主たる原因である。気候非常事態宣言を全国自治体最初に制定し、SDGs とリンクさせて取り組む様に宣言している。また、本市の漁業は海水温度上昇により、磯根資源である藻場の枯渇、回遊魚の生態系が変化して、壊滅的打撃が顕著である。アフガニスタンで凶弾に倒れた中村哲医師も渙発による、住民救済のための灌漑対策の最中で殉職された。気候非常事態宣言及びSDGs についての具体的な取組について、市民への啓蒙及び内容説明についての見解を質す。

市長 自然災害の多発、地球温暖化の影響で海水温が上昇し、魚の生態系の異変により、本市経済は壊

滅的打撃を被る。再生可能エネルギー自給率について、現在の9%から2030年には24%、2050年には100%を目指す。

対馬市との連携強化を

音嶋 本市と対馬市は、海上航路の指定航路を同じくする運命共同体でもあり、太古の時代より密接な交流拠点、要衝地として国益に寄与した両地である。ジェットfoil（九州郵船）所有船舶は耐用年数も経過しており、ひとたび故障すれば島民の足は奪われる。壱岐市議会、対馬市議会は意見交換の場を設けて、懸案事項解決に向けて互恵関係の必要性を共有する認識で一致している。

市長 連携強化に同調する。ご指摘の如く、考えを同じくしたい。



久保田 恒憲 議員

質問 マラソン大会の費用対効果は

答 効果あり。両大会とも継続していく

久保田 新春マラソンは160名の市職員を含み600名のボランティア、ウルトラマラソンには市職員400名を含む延べ1,100名のボランティアが協力しているが経済効果は出ているのか。

企画振興部長 経済波及効果で推計すると新春マラソンは参加者2,008名で約2千万円。ウルトラマラソンは695名の参加者で波及効果約5千万円と推計できる。よって2つのマラソン大会は今後も継続する予定。

漫画 COZIKI とカミテンについて

久保田 壱岐への経済効果は。

企画振興部長 COZIKI 関連で1億3千万円の効果測定だが、壱岐にいくら落ちたかの説明は難しい。

漫画とカミテンではアーティスト、スタッフの滞在費と本の売り上げで約4,500万円が壱岐に落ちた計算になる。日本を代表するアーティストの方々やファンによる情報拡大は、広告換算で2億5千万円の効果となる。



『COZIKI』3号

久保田 漫画 COZIKI は1号が3千冊発行で1,182冊、2号は4千冊発行で1,635冊、3号も4千冊発行で10月末までに641冊しか売れていないのに、壱岐での波及効果の説明には納得できない。

企画振興部長 COZIKI の成果は宿泊者数などの分析で実数を把握中である。

壱岐市の活性化のために

久保田 スクラップ&ビルドの成果を市民に分かりやすく説明すべき。

市長 久保田議員のご指摘、心にとめて取り組みを進めたいと思う。



植村 圭司 議員

質問 東京事務所は幅広く活用を

答 驚くような効果をうませる

植村 10年以上、東京や首都圏内で働いた経験がある。首都圏は人も多いが情報も多い。単なる周知活動をして無駄に終わるリスクが大きい。失敗すれば多大な税金の無駄遣い。成功に何が大事か。

企画振興部長 東京事務所が一番の使命は、首都圏で沓岐市の認知度向上を図るため、東京で国内外へ情報発信すること。首都圏で市職員が観光や物産の宣伝を年間通じて着実に取り組むこと。旅行社を200回以上訪問などする。

植村 沓岐は認知度が低いしアクセスも悪い。相당한準備をしてターゲットを決めて計画的に行かないと失敗する。

市長 東京事務所設置は、本当に驚くような効果を生ませてみせる。ご理解を。

植村 やるなら、中央省庁の情報収集等、様々な活用も必要。

観光地整備のあり方について

植村 観光地が私有地の場合の管理の方法、今後私有地を観光地にしたいと考える方に対する関わり方は？

企画振興部長 旧町時代から除草等している所は続けて市が管理。個人管理を市で新たに管理することは現時点ではない。

植村 まちづくり協議会からの提案があれば応じて欲しい。

企画振興部長 必要であれば市の支援も考える。

市民への情報周知を積極的に

植村 市主催行事に市民の参加者が少ない。周知徹底を。

総務部長 オンライン配信の重要性を認識し日本最大級のアプリ（スマートニュース）での配信を始めた。島内外に効果的で効率的な発信に努める。

植村 行事日程が市ホームページで早く分かれば市民の間で調整が楽で便利、実現を。

総務部長 情報はなるべく早く正確に、広く発信する。

市民の声

「議会だより第63号」クイズ
応募者よりいただいたご意見
ご感想です。

・タイワンリスと野犬が増えまして。早急な対策をお願いします。
・生い茂る草木を伐採してください。(47歳)

沓岐にUターンする将来のことを考えて4月から沓岐高へ通いはじめた孫との二人暮らしです。(71歳)

中央公民館とごうのうら図書館に「ワンピース」をおいてほしいです。(9歳)

今年の春に神奈川より転居して参りました。沓岐市は人口の少ない割に博物館や公園が整備され、また自然も豊かで素敵などころだと喜んでおります。(62歳)

足が不自由になり、船への乗降は車イスが不可欠になってしまいました。新しい浮棧橋の設置は大変ありがたいことです。(70歳)



沓岐神楽

クイズに答えて図書カード(1,000円)が当たります。
皆様のご応募待ってま〜す!!

議会だよりクイズ

この議会だよりの中に
答えがありますので、
最初から最後まで良く
読んでみてください。



初日の出 (大浜)

Q1 吉崎市〇〇物産館の指定
管理者が決定

Q2 令和2年4月より〇〇事
務所を開設する

Q3 藻場再生の取組について
視察で行ったところは?
〇〇漁業集落

第63回クイズの答え

- ①非常事態
- ②10周年
- ③インド

第63回クイズの当選者

松永 静枝 様
山川 晴子 様
辻田 安子 様
倉元 渚 様
日高満津代 様
おめでとうございます!

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを讀んだご感想や、市政へのご意見・ご要望などお書き添えください。ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521

吉崎市勝本町西戸触182-5 吉崎市議会事務局宛

《しめきり》 令和2年2月29日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表及び『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。地球温暖化を顕著に感じる年始をお過ごしの方も多いかと思えます。国際的な大きな課題であり、吉崎市でも温暖化に歯止めをかける政策を打ち出したのは、ご承知の通りです。しかし、個人の一人一人の心がけに勝る温暖化対策はありません。これからも市民のみなさまに自分にできることは何かを提示していただけるような議会をつくり、発信していきたいと思えます。

さて、今年は4月12日に市長選挙と市議会議員の補欠選挙が行われます。自ら考え行動するこ

とでより良い未来を選択していきましよう。

山川 忠久



議会広報特別委員会
委員長 植村 圭司
副委員長 山川 忠久
委員 山内 豊
清水 修
久保田 恒憲
町田 正一
中田 恭一

お知らせ

吉崎市ホームページ
<https://www.city.iki.nagasaki.jp>の市議会の
インデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告及び議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所郷ノ浦庁舎(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。



公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。
市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。
吉崎市議会議員一同

発行責任者 議長 豊坂敏文
編集 議会広報特別委員会

〒811-5521
長崎県吉崎市勝本町西戸触182-5
TEL : 0920-42-1114
FAX : 0920-42-0096
[E-mail] iki-gikai@city.iki.lg.jp
[URL] <https://www.city.iki.nagasaki.jp/>



吉崎市議会だよりは地球に優しい植物油インキで印刷されています。